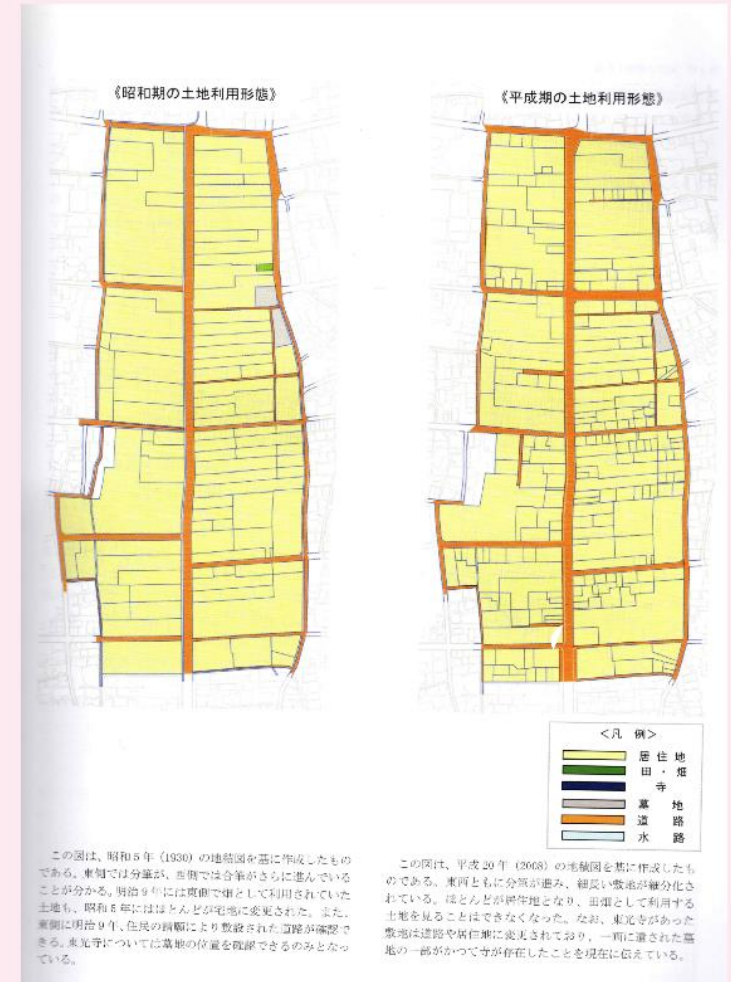
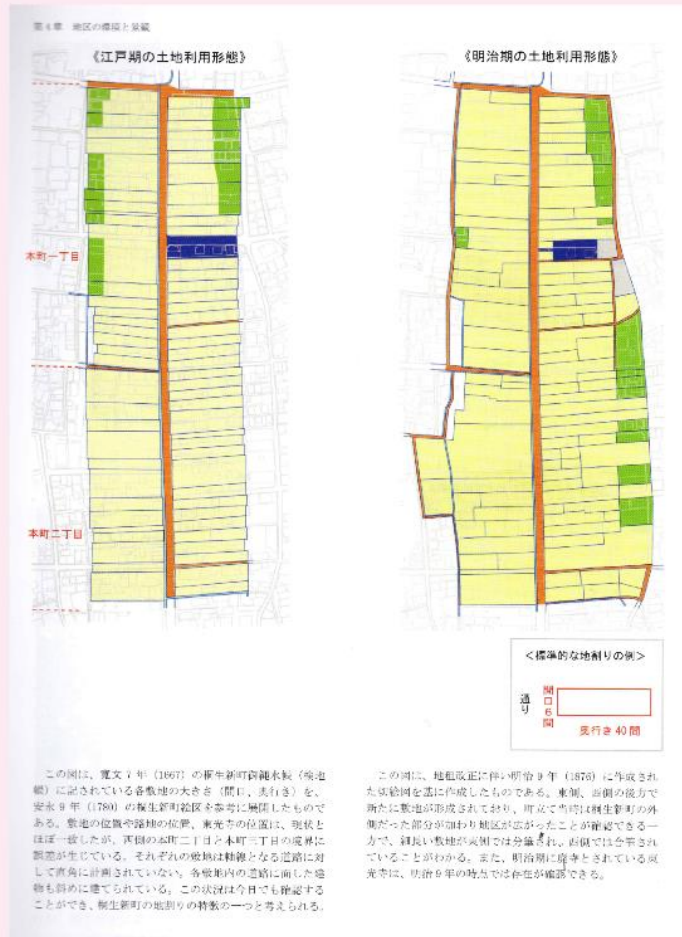


保存地区の地割りと土地利用(ほぞんちくのじわりととちりよう)

下の図は、重伝建地区の江戸、明治、昭和、平成各時代の地割りと土地利用の形態を示した図です。この図からも、町立て当時の短冊状の敷地を類推できる場所が、今も多く残っていることがわかります。



「桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区 保存計画」P73 より



東光寺の遺された墓地の一部

「桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区 保存計画」P72 より